

Monthly Report

日付

Student : SAMPLE Mr.

Reported by: Yuko Oshika

Counseled by: Yuko Oshika, Emma Suzuki

GPA		今学期履修単位		終了単位	
総合：4	編入：4	総合：13	編入：	総合：12	編入：

総合 GPA：カレッジで履修した全てのクラスの総合 GPA。

編入 GPA：編入単位のみで割り出された GPA。4年生大学に編入する場合は編入 GPA で評価されます。

評価	点数	グレード	ポイント
優	90-100	A	4
良	89-79	B	3
可	70-79	C	2
順可	60-69	D	1
不可	59 以下	F	0

授業スケジュール

Time	MON	TUE	WED	THU	FRI
9:30-10:45	BIOL 171		BIOL 171		
	Brian Deis		Brian Deis		
10:45-13:30		CHEM 161L			
		Marci Amii			
12:15-13:05	CHEM 161	GEOG 102	CHEM 161	GEOG 102	CHEM 161
	Marci Amii	(13:45-15:00) R. Miller	Marci Amii	(13:45-15:00) R. Miller	Marci Amii

2017 夏期			2018 春期			2018 夏期		
Class	教科	成績	Class	教科	成績	Class	教科	成績
ESOL 100	留学生英語 (上級)	A	CHEM 161	化学 (初級)				
MATH 205	数学 (中級)	A	CHEM161 L	化学実験 (初級)				
POLS 101	政治科学 (初級)	A	BIOL 171	生物学 (初級)				
ART 105	美術 (初級)	A	GEOG 102	地理学 (初級)				
			HWST 107	ハワイ文化学 (初級)				

Class	単位	クラス内容	総合評価
CHEM 161	3	化学 (初級)	TBA
CHEM161 L	3	化学-実験 (初級)	TBA
BIOL 171	3	生物学 (初級)	TBA
GEOG 102	3	地理学 (初級)	TBA
HWST 107	3	ハワイ文化学 (初級)	TBA

## Monthly Report

いよいよ、楽しかった冬休みも終わり、アメリカの大学生としてフルに授業を受ける 2 学期目に突入しました。今月は授業が始まって全ての科目のシラバスを受け取った 1 月 12 日に一度目、授業のリズムや流れを把握出来始めた 1 月 26 日に 2 度目の面談を行いました。このレポートでは新学期が始まって 5 科目を履修し始めた Sample 君の様子と、各科目の授業概要（シラバス）からの要約でまとめました。科目は Sample 君の「好きな科目」順でレポートに入れました。

### [ CHEM 161 （化学初級 ） ]

一番好きな科目を聞いて驚いたのは、1 度目の面談では化学の教科書がとても分厚く、かなりの情報量だったため、本人が一番警戒していた科目だったからです。受講してみたいと分からないものですね？好きな理由は「思ったよりすごく簡単だったから。」です。結局、渡された分厚い教科書は宿題の出題に使われるだけで、授業内容は講師が作るパワーポイント資料に沿って行われるとのことでした。Sample 君が簡単だと感じたこの科目の主な内容は；

- ・原子、分子の構造、
- ・化学量論と熱伝導
- ・メートル法への導入
- ・化学結合の性質

評価基準は以下の通りです；

チャプタークイズ	10 p t /各章	計：100 p t
宿題	10 p t	計：100 p t
中間テスト	75pt(4 回)	計：300 p t
期末試験		200 p t
合計		700pt

### [ CHEM 161L （化学初級-実験 ） ]

CHEM161 と同じ講師によって行われる、CHEM 1 6 1 の補足的な実験の授業です。この科目でもごく基本的な化学・科学実験におけるルールや技法を学習します。週 1 回、一回 2 時間 30 分と長い授業ですが、最初の 2 回を終えた感想はあまりに基礎的な内容だったので「理科の実験のよう」だったそうです。実験は大体 2 人一組で行われ、授業の後には実験レポートを提出します。

この科目の評価基準は；

実験レポート：		4 0 %
宿題		6 0 %
合計		1 0 0 %

です。

## Monthly Report

### [ BIOL 171 (生物初級) ]

面談の始めに「生物が一番難しい。」と話してくれた Sample 君が 2 番目に選んだ「好きな科目」が生物でした。具体的にどこを難しいと感じるのか？官能基を覚える事と全体の用語が難しいとのことでした。授業中の講師の英語は分かるものの、実際の内容の理解はほとんどが授業の前後に行う自宅での予習・復習によるものだそうです。加えて、お父様から送っていただいたという日本語の教科書が大変授業理解に役に立っているそうです。英語を母国語としていても、大学の授業の理解には自宅での予習、復習を要すると思います。それが外国語で授業が行われるとなれば、用語の学習から始まりますから、反復しての学習が重要です。今後も理解の遅れを取らないように、しっかりとした予習・復習を続けて行って欲しいです。では、難しいと思いながら、どこが好きなのかも聞いてみました。小さいころから人の体のつくりに興味があったので、この授業で学ぶ主な内容である「細胞」に関して「人間の体が出来ている素になっているモノとその性質や仕組みを勉強するのが楽しいんです。」ということでした。

生物の授業概要は以下の通りです；

生物の中で生命体の大元となる；細胞の構造、増殖、成長、遺伝子とその制御、ウィルスとバクテリア、その進化の基本的な知識と理解が目標となります。

評価基準は；

宿題（オンライン提出）		100 点
テスト（各 100 点、計 4 回）		400 点
合計		500 点

### [ GEOG 102 (地理学初級 ) ]

地理学初級は世界の主要な文化的地域とその特徴を学習するのが目標となっています。その内容は；

- ・環境、文化、政治、経済的な各地域の特徴
- ・各地域の歴史的、社会的背景
- ・グローバリゼーション（世界一本化）と各地域との関連性、です。

評価基準は；

マップクイズ		15%
宿題		15%
授業中のアクティビティ		15%
中間試験	10% x 3 回	30%
期末試験		25%
合計		100%

Sample 君は地理学の授業内容には興味はあるのですが、残念ながら講師が熱意をもって授業を行っている様子

## Monthly Report

ではないことと、それに伴ってか、携帯電話をいじりながら授業を受けているなど、学生の態度も悪いそうで、そのような教室内の雰囲気でも真面目に熱心に授業を受けようという学生の妨げになっているのではないかと思います。最初の 45 分間は教科書にそった授業が行われ、残りの時間はビデオを観るという形式で行われている授業です。他の科目と同様に来週（2月初め）に最初のテストが行われるのですが、テストの範囲や内容が全く予想できない、と話してくれたので、遠慮せずに講師にテストの形態についても質問してみるようにアドバイスしました。アメリカでは「聞くのはタダ（無料）」とよく言いますが、常識的に失礼に当たらない範囲であれば、どんどん質問してみる癖をつけるのがいいと思います。

### [ HWIS 107 （ハワイ文化学初級 ） ]

さて、一番好きではない科目がハワイ文化学です。ほとんどの留学生が「難易度が低い」ことを理由に他の履修科目全体の難易度にバランスを持つために履修する科目です。先学期の Sample 君のアートがその科目に当たりますが、美術、音楽、ダンスといった実技的な科目以外ですと、案外とその「気晴らし」の科目に予想異常の学習時間がとられることがあったり、いくら「難易度のバランスを保つため」といっても興味がわからない内容で苦労することがあります。どうも、このハワイ文化学は Sample 君にとってその両方であるようで一番好きではない科目になりました。

時間がかかる理由は教材の読む量が多く、1度に 10 ページほどだそうです。が、聞いてみると、1週間に合計 3 時間程度の学習時間だそうなので、妥当かと思えます。シラバスを読むとオンライン履修科目であるが故に、自分で時間をみつけて科目のページのフォーラムなどで積極的に意見を交換するなどの自主的行動も求められているので、しっかりと 1 週間の予定に組み込んで、気が付いてみたら一番成績が悪かった、という科目にならないようにしたいと思います。

授業での学習内容は；

- ・ハワイ、オセアニア、環太平洋諸国の発祥、地理、言語、宗教、歴史、現代文化への発展をハワイ人の視点から学ぶ、
  - ・オセアニア民族の移住パターンを学ぶ、
  - ・ハワイ原住民と他のオセアニア原住民の類似点を学ぶ、
  - ・歴史的出来事と現代の問題の関連性を学ぶ、
- です。

評価基準は；

中間テスト	3回（各50点）	30%
文献に関する問題	15記事（各15点）	25%
論文1本（20点）と美術作品1作品（8点）		25%
地図クイズ	20点2回、23点1回	10%
文献クイズ	6回各6点	10%
合計		100%

## Monthly Report

### [その他]

新学期が始まり、5科目全ての科目を一般学生と一緒に履修する、大学生本番といえる学期に突入しました。1回目の面談は最初の1週目が終わったところでした。分厚いバインダーを抱えて現れた Sample 君に感想を聞くと「かなり大変そうです。」と話してくれました。そこで以前に私がカウンセリングをしていた学生の例を話しました。その学生は学期の始めになると抱えているものの多さに不安を覚えて小さなパニック状態になり、それが原因でホームシックになりました。大抵の場合には漠然とした「大変」な状態に押しつぶされてしまう事が多いので、実際に不安だと感じている学習の量と自分の学習可能な時間を書き出してもらい、1週間の細かい時間表を作ってもらいました。すると実際にはまだまだ自由時間を取れることがわかり、徐々に落ち着いていきました。そのように Sample 君にも小パニックに陥らないように不安材料を「目に見える状態」にして具体化し、予定を立て、把握するようにアドバイスしました。すると、「実は3日くらい前にちょっとそんな感じにパニックになってました。」と言っていました。2回目の面談の時には「結構大変です。」と言いながらも、化学のように実際に授業が始まってみたら予想より易しい内容だった授業もあり、しっかり自分の抱えているものと時間の把握をして管理が出来ているようでした。

もう一つ、今学期から Sample 君の環境として変わったのはシェアアパート暮らしです。各学生に個室がない状態で勉強に集中できるのか、困っている事はないか、聞いてみました。Sample 君はコーヒーショップなど、周りに人がいる状態でなかなか集中できない性格だと話してくれていたからです。ですが、「だからなるべく学校の図書館で勉強してから帰るようにしてるのと、あと他の二人が割と寝るのが早いので僕は2時くらいまで寝ないのでその時間に静かになった部屋で勉強しています。」とのことでした。2月の始めには早速ほとんどの科目でのテストが始まります。一度に全ての科目が忙しくなるのが難しい学生生活ですが、各科目初めてのテストとその結果をきちんとフィードバックし、それ以降の今学期のリズムを作っていきたいと思います。